

年 報

平成26年版

福井県労働委員会

目 次

第1章 労働争議の調整	
第1節 概況	1
第2節 争議行為予告一覧	3
第2章 個別的労使紛争のあっせん	
第1節 概況	5
第2節 取扱事件一覧	6
第3節 事件の概要	7
第4節 個別的労使紛争に係る労働相談会の実施	9
第3章 不当労働行為の審査	
第1節 概況	11
第4章 労働組合の資格審査	
第1節 概況	13
第5章 地方公営企業等における非組合員の範囲の認定	
第1節 概況	15
【参考資料】	
1 年次別調整事件数一覧表	17
2 年次別個別あっせん事件数一覧表	18
3 年次別審査事件数一覧表	19
4 歴代委員名簿	21

第 1 章

労働争議の調整

第1章 労働争議の調整

第1節 概況

平成26年に新規に受け付けた調整事件はなかった。

第1表 申請受付状況

年次	区分	受付総件数	左の内訳		
			あつせん	調停	仲裁
平成22年		1	1		
平成23年		0			
平成24年		2	2		
平成25年		3	3		
平成26年		0			

第2表 月別申請状況

年次	平成24年	平成25年	平成26年
1月			
2月		2	
3月			
4月	1		
5月			
6月			
7月			
8月			
9月			
10月	1	1	
11月			
12月			
計	2	3	0

第3表 業種別申請状況

年次	平成24年	平成25年	平成26年
業種			
農林漁業		1	
運輸業		1	
卸売・小売業	1		
金融・保険業		1	
サービス業	1		
計	2	3	0

第4表 従業員規模別申請状況

年次	平成24年	平成25年	平成26年
従業員			
10人未満	1		
10人～49人		2	
50人～99人		1	
100人～299人			
300人～499人			
500人以上	1		
計	2	3	0

第5表 調整事項別状況

調整事項		年次		
		平成24年	平成25年	平成26年
団体交渉			2	
経営 または 人事	人員配置			
	配置転換			
	解雇	1		
	その他			
賃金等	一時金			
	退職一時金・年金	1		
	解雇手当		1	
	その他		1	
労働条件等				
その他				
計		2	4	0

(注) 申請事項が2項目以上の場合、調整事項数は申請件数と一致しない。

第6表 申請者別状況

申請者		年次		
		平成24年	平成25年	平成26年
一方(労または使)		2	3	
双方				
計		2	3	0

第7表 終結所要回数状況

所要回数		年次		
		平成24年	平成25年	平成26年
0回			1	
1回			2	
2回		2		
3回				
4回以上				
計		4	2	
平均(回数)		2	0.7	—

第8表 終結所要日数状況

所要日数		年次		
		平成24年	平成25年	平成26年
10日以下				
11日～30日			2	
31日～50日		1		
51日～100日		1	1	
101日以上				
計		2	3	
平均(日数)		5.4	3.2	—

第9表 処理状況

区分	年次	平成24年		平成25年		平成26年	
		繰越分	新規申請分	繰越分	新規申請分	繰越分	新規申請分
解決	案受諾						
	協定締結		1		1		
	自主解決						
打切り			1		2		
取下げ							
翌年へ繰越							
計		2		3		0	

第2節 争議行為予告一覧

(中労委受理分)

通 知 者	要求事項	受付月日	争議行為予告月日	受付労委	関係都道府県
国鉄労働組合	賃金引上等	2月18日	3月1日以降	中労委	46都道府県
全日本建設交運一般労働組合全国鉄道本部	賃金引上等	2月25日	3月13日以降	中労委	46都道府県
健康保険病院労働組合	賃金是正等	2月26日	3月10日以降	中労委	26都道府県
エヌ・ティ・ティ労働組合	賃金引上等	2月26日	3月10日以降	中労委	全 国
全日本運輸産業労働組合連合会	賃金引上等	2月27日	3月14日以降	中労委	全 国
全日本港湾労働組合	賃金引上等	2月28日	3月11日以降	中労委	25都道府県
日本私鉄労働組合総連合会	賃金引上等	3月5日	3月16日以降	中労委	全 国
KDDI労働組合	年間一時金等	3月10日	3月21日以降	中労委	46都道府県
健康保険病院労働組合	就業規則の是正等	4月2日	4月15日以降	中労委	25都道府県
健康保険病院労働組合	夏季一時金等	5月30日	6月13日以降	中労委	25都道府県
全日本運輸産業労働組合連合会	一時金等	5月30日	6月13日以降	中労委	全 国
全日本港湾労働組合日本海地方本部	夏期一時金	6月2日	6月20日以降	新潟県労委 (經由労委)	6 府 県
全日本地域医療機能推進機構病院労働組合	労働条件の見直し等	9月3日	9月16日以降	中労委	25都道府県
全日本地域医療機能推進機構病院労働組合	労働条件の見直し等	9月19日	10月2日以降	中労委	25都道府県
全日本港湾労働組合日本海地方本部	冬期一時金等	10月28日	11月21日以降	新潟県労委 (經由労委)	6 府 県
全日本運輸産業労働組合連合会	年末一時金等	10月31日	11月14日以降	中労委	全 国
日本私鉄労働組合総連合会	生活関連手当の引上等	11月18日	11月30日以降	中労委	35都道府県

第 2 章

個別的労使紛争のあっせん

第2章 個別的労使紛争のあっせん

第1節 概況

平成26年中に新規に受け付けたあっせん申出件数は7件であった。

第1表 申出受付状況

年次	受付件数			処理状況	
	前年繰越	本年新規	計	本年終結	翌年繰越
平成22年	1	4	5	5	
平成23年		9	9	9	
平成24年		9	9	9	
平成25年		7	7	7	
平成26年		7	7	7	

第2表 月別申出状況（申出者別）

月	労働者	使用者	双方	計
1月	3			3
2月				
3月				
4月				
5月				
6月	1	1		2
7月				
8月				
9月				
10月	1			1
11月	1			1
12月				
計	6	1		7

第3表 申出事項別状況

	件数
経営又は人事	5
賃金等	3
労働条件等	3
職場の人間関係	2
その他	
計	13

(注) 申出事項が2項目以上の場合、申出事項数は申出件数と一致しない。

経営又は人事：解雇、退職強要、配置転換、復職、懲戒処分、退職、人事考課、身分切換え、休職等
賃金等：賃金未払い、賃金減額、一時金、退職一時金、解雇手当、休業手当、諸手当、年金等
労働条件等：労働契約、労働時間、休日・休暇、時間外労働、福利厚生、社会保険、労働保険等
職場の人間関係：セクハラ、嫌がらせ
その他：その他

第4表 処理状況

	件数
解決	2
打切り	4
取下げ	1
不開始	
翌年繰越	
計	7

第2節 取扱事件一覧

年	番号	事件名	業種	申出日	申出区分	終結日	処理日数	終結状況	あっせん員		
									公益	労働者	使用者
26	1	勤務条件等改善要求事件	機械部品製造業	26. 1. 31	労	26. 3. 7	36	取下げ	—	—	—
26	2	謝罪等要求事件	病院	26. 1. 31	労	26. 3. 24	53	打切り	—	—	—
26	3	退職承認要求事件	病院	26. 1. 31	労	26. 3. 17	46	自主解決 (取下げ)	—	—	—
26	4	謝罪等要求事件	医療機器販売・レンタル業務	26. 6. 3	労	26. 6. 20	18	打切り	山川	横山	勝木
26	5	退職確認要求事件	社会福祉事業	26. 6. 9	使	26. 6. 26	18	解決	湯川	山崎	峠岡
26	6	懲戒解雇撤回要求事件	総合ビル管理業	26. 10. 1	労	26. 10. 3	3	打切り	—	—	—
26	7	慰謝料等請求事件	管材・住宅機器卸売業	26. 11. 27	労	26. 12. 1	5	打切り	—	—	—

(注) 処理日数は申出日から終結日までの日数である。

平均処理日数 26日

第3節 事件の概要

平成26年（個）第1号 勤務条件等改善要求事件

申出内容 時間外手当の計算方法の是正や有給休暇の取得制限の撤廃、従業員への就業規則の周知など法令どおりの労務管理を行ってほしい。

終結内容 新たな就職先が見つかり退職することになったため、申出を取り下げた。

平成26年（個）第2号 謝罪等要求事件

申出内容 身に覚えのない不当な内容で責められ減給となった。精神的な苦痛を受けたことによる謝罪と退職金の支払い、未消化の有給休暇の取得を求める。

終結内容 申出者と連絡が不能となり、あっせん継続が困難と判断、打切りとした。

平成26年（個）第3号 退職承認要求事件

申出内容 退職を認め、円滑に退職手続きを取ってほしい。併せて未消化の有給休暇の取得を求める。

終結内容 退職と有給休暇の取得が認められたため、申出を取り下げた。

平成26年（個）第4号 謝罪等要求事件

申出内容 解雇による1か月分の給料の支払いを求める。また、職場の朝礼で、パワハラに対する直接謝罪を求める。

終結内容 あっせんの場において、被申出者が一切の歩み寄りを拒否したため、あっせんを継続しても解決が困難と判断、打切りとした。

平成26年（個）第5号 退職確認要求事件

申出内容 労働者は解雇を主張するが、本件は、本人都合による退職であり、会社都合退職にはできない。この件について、あっせんでは解決させたい。

終結内容 自己都合退職とし、申出者があっせん期日までの給料および解決金を支払うことで双方が合意した。

平成26年（個）第6号 懲戒解雇撤回要求事件

申出内容 懲戒解雇の理由に納得できないため、処分の撤回と会社都合による解雇処分を求める。

終結内容 被申出者があっせんに応じないため、打ち切りとした。

平成26年（個）第7号 慰謝料等請求事件

申出内容 突然の解雇とパワハラや仕事を出さない扱いは不当であり、精神的苦痛による慰謝料を求める。

終結内容 被申出者があっせんに応じないため、打ち切りとした。

第4節 個別的労使紛争に係る労働相談会の実施

1 「職場での悩みごと無料相談会」

(1) 概況

職場における労使関係の諸問題に関する相談を受け付け、適切な助言・情報提供等を行い、あつせん制度の利用促進を図るとともに、当該制度を広く県民にアピールすることを目的として、労働相談会を実施した。相談件数は16件であった。

開催日	新規件数				内 容					
	労働者	使用者	双方	計	経営または人事	賃金等	労働条件等	職場の人間関係	その他	計
26. 3. 1 (嶺南)	3	0	0	3	1	1	2	1	0	5
26. 3. 15 (福井)	4	0	0	4	0	0	3	1	0	4
26. 10. 5 (丹南)	3	0	0	3	1	1	2	1	1	6
26. 10. 26 (福井)	6	0	0	6	1	2	2	1	1	7
計	16	0	0	16	3	4	9	4	2	22

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。

(2) 日程等

① 第1回 (嶺南会場)

- ・ 日時 平成26年3月1日(土) 午後1時30分～4時30分
- ・ 場所 敦賀市生涯学習センター(敦賀市)
- ・ 相談員 公益委員……交野、井上
労働者委員…矢野
使用者委員…田村

② 第2回 (福井会場)

- ・ 日時 平成26年3月15日(土) 午後1時30分～4時30分
- ・ 場所 AOSSA(アオッサ)(福井市)
- ・ 相談員 公益委員……山川、湯川、渡邊
労働者委員…山岸、牧野
使用者委員…本多、峠岡
福井労働局…新田労働紛争調整官

③ 第3回 (丹南会場)

- ・ 日時 平成26年10月5日(日) 午後1時30分～4時30分
- ・ 場所 越前市福祉健康センター(越前市)
- ・ 相談員 公益委員……山川、渡邊
労働者委員…山岸
使用者委員…田村

④ 第4回（福井会場）

- ・ 日 時 平成26年10月26日（日） 午後1時30分～4時30分
- ・ 場 所 AOSSA（アオッサ）（福井市）
- ・ 相談員 公益委員……井上、湯川、加藤
労働者委員…横山、峯森
使用者委員…峠岡、勝木
福井労働局…太田労働紛争調整官

2 「定例夜間労働相談会」

(1) 概況

平成26年10月から、相談者の利便性を考慮し、原則月1回県庁内にて委員による夜間労働相談会を開始した。相談件数は2件であった。

開催日	新規件数				内 容					
	労働者	使用者	双方	計	経営または人事	賃金等	労働条件等	職場の人間関係	その他	計
26.10.28(火) 【相談員】 ・ 山川会長 ・ 山岸委員	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1
26.11.25(火) 【相談員】 ・ 井上代理 ・ 田村委員	1	0	0	1	1	0	0	0	0	1
26.12.16(火) 【相談員】 ・ 湯川委員 ・ 山崎委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	0	0	2	1	0	0	0	1	2

(注) 相談内容が2項目以上の場合、相談件数と一致しない。

第 3 章

不当労働行為の審査

第3章 不当労働行為の審査

第1節 概況

(1) 取扱件数の概要

平成26年中に係属した不当労働行為救済申立事件はなかった。

なお、最近の不当労働行為救済申立事件の取扱状況は、次表のとおりである。

状 況		22年	23年	24年	25年	26年	
係 属 状 況	前年からの繰越	1	0	0	0	0	
	新規申立	0	0	0	0	0	
	計	1	0	0	0	0	
	申立人	組 合					
		個 人					
		組 合 ・ 個 人					
	新規申立	該 当 号	1				
			2				
			3				
			4				
			1 ・ 2				
			1 ・ 3				
			1 ・ 4				
			2 ・ 3				
2 ・ 4							
1 ・ 2 ・ 3							
1 ・ 2 ・ 4							
終 結 状 況	取 下 和 解	和解以外の取下	1				
		和 解	関 与				
			無 関 与				
	計	1					
	移	送					
	命 令 ・ 決 定	全 部 救 済					
一 部 救 済							
棄 却							
却 下							
計							
終 結 計		1					
次 年 へ 繰 越	0	0	0	0	0		

(2) 審査期間の目標達成状況

①審査の目標期間

福井県労働委員会では、審査期間の目標を1年と定めている。

②所要日数

区 分 \ 年	22年	23年	24年	25年	26年
100日未満	1				
100～299日					
300～499日					
500～699日					
700～999日					
1,000日以上					

第 4 章

労働組合の資格審査

第4章 労働組合の資格審査

第1節 概況

平成26年中の資格審査の申請は、労働者委員候補者推薦に係るものが5件あり、いずれも適合と決定した。

第2節 資格審査状況一覧

労働組合名	組合員数	目的	申請年月日	決定年月日	決定状況
セーレン労働組合	1,266名	委員推薦	26. 2. 14	26. 2. 25	適合
U A ゼンセン サカイオーベックス 労働組合	406名	委員推薦	26. 2. 18	26. 2. 25	適合
電機連合福井村田 製作所労働組合	2,974名	委員推薦	26. 2. 18	26. 2. 25	適合
アイシン・エイ・ ダブリュ工業 労働組合	2,231名	委員推薦	26. 2. 11	26. 2. 25	適合
フクビ化学 労働組合	381名	委員推薦	26. 2. 10	26. 2. 25	適合

※ 組合員数は、申請時現在

第 5 章

地方公営企業等における 非組合員の範囲の認定

第5章 地方公営企業等における非組合員の範囲の認定

第1節 概況

平成26年中の地方公営企業等における非組合員の範囲の認定はなかった。

参考資料

- 1 年次別調整事件数一覧表
- 2 年次別個別あっせん事件数一覧表
- 3 年次別審査事件数一覧表
- 4 歴代委員名簿

1 年次別調整事件数一覧表

年	取扱件数			申請状況			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	あっせん	調停	仲裁	解決	不調	取下	打切	移行	
22年		5	5	5			5					
23年		15	15	13	2		13		1	1		
24年		17	17	14	3		15		2			
25年		21	21	20	1		19			1	1	
26年		11	11	10	1		8		1	2		
27年		18	18	18			12	1	4	1		
28年		14	14	14			6	2	6			
29年		13	13	13			9		4			
30年		18	18	18			12	2	4			
31年		9	9	8	1		9					
32年		26	26	25	1		10		13	2		1
33年	1	35	36	33	2		20		13	2		1
34年	1	55	56	54	1		37		18			1
35年	1	40	41	40			20		16	4		1
36年	1	34	35	34			25		8	2		
37年		30	30	28	2		27		2	1		
38年		46	46	45	1		42		1	2		1
39年	1	24	25	24			20		4	1		
40年		15	15	15			4		6	4		1
41年	1	13	14	13			7		2	4		1
42年	1	34	35	34			5		27	2		1
43年	1	8	9	8			4	1	2	2		
44年		9	9	9			5		2	2		
45年		26	26	26			5	2	13	4		2
46年	2	20	22	20			9		9	4		
47年		21	21	20	1		8	2	3	8		
48年		23	23	23			12		7	4		
49年		15	15	15			8		2	5		
50年		6	6	6			1		3	1		1
51年	1	5	6	4	1		3		1	1		1
52年	1	8	9	8			5	1	1	1		1
53年	1	6	7	6			5		1			1
54年	1	8	9	8			4			5		
55年		8	8	2	6		6		1	1		
56年		1	1	1					1			
57年			0									
58年			0									
59年		1	1	1					1			
60年		2	2	2					1	1		
61年		2	2	2			1					1
62年	1	1	2	1			1					1
63年	1	1	2	1			1			1		

年	取扱件数			申請状況			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	あっせん	調停	仲裁	解決	不調	取下	打切	移行	
元年			0									
2年		2	2	2					1			1
3年	1		1						1			
4年			0									
5年		1	1	1					1			
6年			0									
7年		4	4	4			2		1			1
8年	1	2	3	2			1		1	1		
9年			0									
10年		2	2	2			2					
11年		1	1	1					1			
12年			0									
13年		1	1	1					1			
14年			0									
15年		1	1	1			1					
16年		1	1	1			1					
17年		1	1	1			1					
18年		4	4	4			2		1			1
19年	1	2	3	2			2					1
20年	1	2	3	2			1		1			1
21年	1	2	3	2			1		1	1		
22年		1	1	1			1					
23年			0									
24年		2	2	2			1			1		
25年		3	3	3			1			2		
26年			0									

2 年次別個別あっせん事件数一覧表

年	取扱件数			申出者別				終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申請	計	労働者	使用者	双方	計	解決	打切	取下	不開始	計	
14年		7	7	7			7	2	1	2		5	2
15年	2	13	15	13			13	4	5	6		15	
16年		6	6	6			6	3	2			5	1
17年	1	7	8	7			7	2	4	2		8	
18年		17	17	17			17	6	8	3		17	
19年		12	12	12			12	5	2	4		11	1
20年	1	11	12	10	1		11	4	6	1		11	1
21年	1	10	11	10			10	3	3	3	1	10	1
22年	1	4	5	4			4	3	2			5	
23年		9	9	9			9	5	3	1		9	
24年		9	9	8	1		9	4	5			9	
25年		7	7	6	1		7	1	5		1	7	
26年		7	7	6	1		7	2	4	1		7	

3 年次別審査事件数一覽表

年	取扱件数			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申立	計	関与和解	無関与和解・取下	(一部)救済	棄却	却下	
22年		3	3		2				1
23年	1	2	3				1		2
24年	2	2	4	1			2	1	
25年		1	1		1				
26年		3	3	2	1				
27年		4	4	2					2
28年	2	3	5	3	2				
29年		5	5	4					1
30年	1	3	4	1	2	1			
31年		3	3	1	1	1			
32年		3	3		2				1
33年	1	5	6	3	3				
34年		5	5		5				
35年		2	2	1	1				
36年		1	1		1				
37年		1	1	1					
38年		3	3	1					2
39年	2		2		2				
40年		1	1						1
41年	1	2	3		1	2			
42年		2	2		1				1
43年	1	7	8	2	2	1	1		2
44年	2	6	8		3	1			4
45年	4	3	7	1	2	1			3
46年	3	1	4			2			2
47年	2	9	11	4	1				6
48年	6	1	7		2	2			3
49年	3	1	4	1	2	1			
50年		4	4		2				2
51年	2		2						2
52年	2	3	5	1					4
53年	4		4	1					3
54年	3		3	2					1
55年	1	1	2						2
56年	2	1	3	1					2
57年	2		2						2
58年	2		2						2
59年	2	2	4		2				2
60年	2		2	1					1
61年	1	1	2						2
62年	2	8	10		2				8
63年	8	2	10			2		1	7

年	取扱件数			終結状況					次年繰越
	前年繰越	新規申立	計	関与和解	無関与和解・取下	(一部)救済	棄却	却下	
元年	7		7		1	2	4		
2年			0						
3年			0						
4年			0						
5年			0						
6年		3	3		2				1
7年	1		1						1
8年	1		1						1
9年	1		1						1
10年	1	2	3		1				2
11年	2		2	1					1
12年	1		1			1			
13年			0						
14年			0						
15年			0						
16年			0						
17年		1	1						1
18年	1		1		1				
19年		1	1						1
20年	1		1			1			
21年		2	2				1		1
22年	1		1		1				
23年			0						
24年			0						
25年			0						
26年			0						

4 歴代委員名簿

◎会長 ○会長代理

期 別	期 間	第三者（公益）委員	労働者委員	使用者委員
第 1 期	昭 21. 2. 13～昭 22. 1. 26	土 生 滋 穂 宇 野 泰 三 ○山 川 登 ◎藤 井 剛 士 酒 井 利 一	片 山 正 志 小 辻 千太郎 荒 井 弥次兵衛 荒 木 誠 斉 木 重 一	巨 椋 初 蔵 黒 川 誠三郎 久 保 義 隆 熊 谷 太三郎 佐 伯 光太郎
第 2 期	昭 22. 1. 27～昭 23. 1. 26	千 田 専 平 ◎土 生 滋 穂 (22. 5. 15 退任) 斉 藤 実 ○松 永 藤 吉 加 藤 茂 樹 勝 田 清 (22. 7. 2 就任)	熊 谷 与三吉 前 島 申 孝 大 谷 巖 谷 川 源 七 若 杉 一 志	山 田 仙之助 伊 藤 義 朗 竹 下 勘右衛門 上 坂 巖 木 俣 彰 一 加 藤 尚 (22. 6. 16 就任)
第 3 期	昭 23. 1. 27～昭 24. 4. 9	○加 藤 茂 樹 杉 原 丈 夫 ◎千 田 専 平 内 藤 哲 応 土 生 滋 穂	大 谷 巖 玉 川 安 平 中 川 祐 一 新 田 秀 雄 山 田 成 一	有 馬 義 夫 (23. 4. 13 就任) 三 谷 進 (23. 6. 27 就任) 伊 藤 義 朗 佐々木 甚兵衛 滝 波 清 辻 忠 夫 (23. 5. 21 退任) 木 俣 彰 一 (23. 3. 23 退任)
第 4 期	昭 24. 4. 10～昭 25. 4. 29	○加 藤 茂 樹 田 賀 寛 一 ◎内 藤 哲 応 佐 藤 恕 一 真 田 幸 雄	新 田 秀 雄 大和田 功 大 倉 充 中 川 祐 一 牧 野 初 幸	滝 波 清 小 西 忠 有 馬 義 夫 佐々木 甚兵衛 洩 谷 純 一
第 5 期	昭 25. 4. 30～昭 26. 5. 31	岡 田 清 治 ○真 田 幸 雄 田 賀 寛 一 ◎内 藤 哲 応 御堂河内 四 市	坪 内 才次郎 中 川 祐 一 河 野 一 馬 (26. 2. 1 就任) 吉 田 俊 勝 (26. 2. 1 就任) 万 谷 義 雄 藤 野 千 吉 (26. 1. 31 退任) 吉 村 清 高 (26. 1. 31 退任)	巨 椋 初 蔵 柿 本 一 雄 塩 田 隆太郎 滝 谷 純 一 滝 波 清
第 6 期	昭 26. 6. 1～昭 27. 6. 9	◎真 田 幸 雄 ○岡 田 清 治 飯 田 彦太郎 安 田 き み 宮 崎 茂	馬 路 勤 中 島 優 治 南 部 智 河 野 一 馬 木 部 喜三郎	巨 椋 初 蔵 柿 本 一 雄 滝 波 清 黒 川 誠 一 松 村 宇 市
第 7 期	昭 27. 6. 10～昭 28. 10. 6	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 野 上 実 品 川 一 雄	馬 堀 内 正 二 中 島 優 治 河 野 一 馬 水 野 銚 六	西 野 弘 巨 椋 初 蔵 高 橋 正 滝 波 清 福 島 文右ヱ門
第 8 期	昭 28. 10. 7～昭 29. 10. 31	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	戸 枝 一 男 万 谷 義 雄 中 島 優 治 内 山 実 水 野 銚 六	池 田 秀 二 西 野 弘 巨 椋 初 蔵 高 橋 正 福 島 文右ヱ門

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 9 期	昭 29. 11. 1～昭 30. 11. 30	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	風 間 喜 一 郎 万 谷 義 雄 田 畑 政 一 郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	池 田 秀 二 西 野 弘 谷 他 吉 高 橋 正 福 島 文 右 工 門
第 10 期	昭 30. 12. 1～昭 31. 11. 30	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 田 賀 寛 一 野 上 実	万 谷 義 雄 椿 野 半 三 郎 中 島 優 治 野 田 義 夫 牧 野 初 幸	池 田 秀 二 西 野 弘 大 柳 隆 一 高 橋 正 福 島 文 右 工 門
第 11 期	昭 31. 12. 1～昭 32. 12. 19	◎真 田 幸 雄 ○加 藤 茂 樹 岡 田 清 治 大 月 明 川 端 才 市 (32. 3. 31 退任) 中 川 平 太 夫 (32. 4. 24 就任)	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 椿 野 半 三 郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 木 津 群 平 (32. 2. 28 退任) 鈴 木 弘 (32. 4. 24 就任)
第 12 期	昭 32. 12. 20～昭 34. 1. 31	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 窪 田 彦 左 工 門 坂 本 豊 平 田 一 郎	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 椿 野 半 三 郎 中 島 優 治 牧 野 初 幸	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 鈴 木 弘
第 13 期	昭 34. 2. 1～昭 35. 2. 28	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 吉 田 耕 三 窪 田 彦 左 工 門 松 宮 武 一	乾 繁 雄 万 谷 義 雄 中 島 優 治 牧 野 初 幸 佐 藤 元 美	鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 柿 本 一 雄 高 橋 正 鈴 木 弘
第 14 期	昭 35. 3. 1～昭 36. 2. 28	◎加 藤 茂 樹 ○岡 田 清 治 吉 田 耕 三 (35. 5. 31 退任) 吉 村 義 一 中 川 平 太 夫 久 末 直 二 (35. 6. 1 就任)	乾 繁 雄 中 島 優 治 久 保 末 義 佐 藤 元 美 北 村 清	五十嵐 等 鳩 沢 豊 三 大 柳 隆 一 高 橋 正 鈴 木 弘
第 15 期	昭 36. 3. 1～昭 37. 3. 28	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平 太 夫 窪 田 彦 左 工 門 有 田 三 樹 男	岩 佐 零 二 田 畑 政 一 郎 中 島 優 治 福 岡 三 太 郎 佐 藤 元 美	五十嵐 等 鳩 沢 豊 三 西 畑 緑 雲 加 藤 一 雄 (36. 7. 31 退任) 鈴 木 弘 高 橋 正 (36. 8. 1 就任)
第 16 期	昭 37. 3. 29～昭 38. 5. 19	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平 太 夫 宇 野 友 八 有 田 三 樹 男	岩 佐 零 二 中 島 優 治 福 岡 三 太 郎 小 林 喜 治 佐 藤 元 美 (38. 4. 20 退任)	五十嵐 等 高 橋 正 寺 腰 正 信 末 広 多 一 鈴 木 弘
第 17 期	昭 38. 5. 20～昭 39. 5. 31	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平 太 夫 宇 野 友 八 有 田 三 樹 男	岩 佐 零 二 二 宮 正 文 中 島 優 治 (39. 4. 1 退任) (39. 5. 20 就任) 福 岡 三 太 郎 小 林 喜 治	綿 谷 清 一 河 村 静 観 寺 腰 正 信 鈴 木 弘 末 広 多 一

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 18 期	昭 39. 6. 1～昭 40. 10. 11	◎加 藤 茂 樹 ○久 末 直 二 中 川 平太夫 宇 野 友 八 有 田 三樹男	岩 佐 零 二 小 林 喜 治 二 宮 正 文 野 付 利 之 (40. 1. 31 退任) 福 岡 三太郎 (39. 12. 23 退任) 南 光 訓 一 (40. 3. 24 就任) 北 村 清 (40. 3. 24 就任)	河 村 静 観 勝 倉 博 嗣 鈴 木 弘 寺 腰 正 信 山 下 弥 三 次
第 19 期	昭 40. 10. 12～昭 43. 3. 17	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 宇 野 友 八 岡 崎 秀 吉 田 勇	北 村 清 南 光 訓 一 宮 下 実 山 崎 秋 雄 藤 本 武 士	鈴 木 弘 寺 腰 正 信 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 藤 井 猛 雄
第 20 期	昭 43. 3. 18～昭 46. 10. 31	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 宇 野 友 八 岡 崎 秀 藤 井 弘 (44. 7. 31 退任) 藤 田 善 男 (44. 11. 25 就任)	南 光 訓 一 (44. 3. 31 退任) 藤 本 武 士 (44. 4. 15 退任) 山 下 太 一 木 曾 市 好 山 本 清 田 畑 政 一 郎 (44. 4. 21 就任) 斉 藤 富 雄 (44. 4. 21 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 藤 井 猛 雄 (44. 7. 31 退任) 池 田 重 親 三 谷 政 敏 (44. 9. 4 就任)
第 21 期	昭 46. 11. 1～昭 48. 11. 8	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 藤 田 善 男 岡 本 秀 雄 内 角 誠 一	山 本 清 田 畑 政 一 郎 (47. 10. 31 退任) 横 手 文 雄 高 橋 秀 雄 河 合 八 郎 (47. 10. 31 退任) 小 鍛 治 実 (47. 11. 1 就任) 牧 野 正 (47. 11. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 22 期	昭 48. 11. 9～昭 50. 11. 30	◎加 藤 茂 樹 ○井 田 英 彦 藤 田 善 男 岡 本 秀 雄 石 本 理	横 手 文 雄 高 橋 秀 雄 小 鍛 治 実 牧 野 正 (49. 11. 5 退任) 河 合 八 郎 (49. 6. 24 退任) 橋 本 俊 三 (49. 7. 1 就任) (49. 11. 5 退任) 岩 佐 零 二 (49. 11. 11 就任) 小 林 優 (49. 11. 11 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥 三 池 田 重 親 三 谷 政 敏

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 23 期	昭 50. 12. 1～昭 52. 12. 31	◎加 藤 茂 樹 ○橋 本 大 三 石 本 理 一 瀬 繁 治 永 谷 良 夫	高 橋 秀 雄 岩 佐 零 二 小 林 優 川 瀬 馨 (51. 11. 30 退任) 橋 本 俊 三 石 田 等 (51. 12. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 24 期	昭 53. 1. 1～昭 55. 1. 31	◎加 藤 茂 樹 ○橋 本 大 三 石 本 理 一 瀬 繁 治 永 谷 良 夫 (54. 7. 28 退任)	小 林 優 橋 本 俊 三 石 田 等 横 手 文 雄 (54. 9. 14 退任) 田 部 雅 敏 (53. 12. 31 退任) 岩 佐 零 二 (54. 1. 1 就任)	鈴 木 弘 勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏
第 25 期	昭 55. 2. 1～昭 57. 4. 8	◎橋 本 大 三 ○石 本 理 上 野 繁 三 (55. 9. 30 退任) 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫 (55. 12. 1 就任)	小 林 優 橋 本 俊 三 石 田 等 神 谷 正 保 田 部 雅 敏 (56. 1. 31 退任) 大 柳 登 (56. 2. 1 就任)	勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 池 田 重 親 三 谷 政 敏 山 本 守 男
第 26 期	昭 57. 4. 9～昭 59. 4. 11	◎石 本 理 ○木 村 甚左衛門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	小 林 優 (58. 6. 2 退任) 橋 本 俊 三 石 田 等 神 谷 正 保 (58. 3. 31 退任) 大 柳 登 (58. 4. 1 就任) 伊 藤 実 (58. 8. 10 就任) (59. 4. 11 退任) 畠 中 孝	勝 倉 博 嗣 山 下 弥三次 (58. 3. 25 退任) 三 谷 政 敏 山 本 守 男 酒 井 一 之 (58. 8. 31 退任) 富 永 幸 司 (58. 7. 25 就任) 竹 沢 秀 勝 (58. 9. 10 就任)
第 27 期	昭 59. 4. 12～昭 61. 5. 8	◎石 本 理 ○木 村 甚左衛門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	橋 本 俊 三 石 田 等 畠 中 孝 (60. 4. 11 退任) 大 柳 登 神 谷 正 保 (59. 10. 31 退任) 岸 昭 夫 (59. 11. 1 就任) 伊 藤 実 (60. 4. 12 就任)	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 山 本 守 男 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝
第 28 期	昭 61. 5. 9～昭 63. 5. 8	◎石 本 理 ○木 村 甚左衛門 石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 高 岸 卓 夫	橋 本 俊 三 石 田 等 大 柳 登 岸 昭 夫 秋 田 征 雄 (62. 6. 15 退任) 龍 田 清 成 (62. 6. 16 就任)	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝 斎 藤 慶 四 郎

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 29 期	昭 63. 5. 9～平 2. 5. 8	◎石 本 理 ○石 黒 内 匠 谷 内 文 雄 藤 澤 清 小酒井 彬 恵	橋 本 俊 三 小 林 優 大 柳 登 龍 田 清 成 佐々木 哲 男	勝 倉 博 嗣 三 谷 政 敏 富 永 幸 司 竹 沢 秀 勝 斎 藤 慶 四 郎
第 30 期	平 2. 5. 9～平 4. 5. 10	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	大 柳 登 龍 田 清 成 佐々木 哲 男 (3. 3. 26 退任) 中 野 信 夫 牧 野 憲 司 (2. 10. 30 退任) 森 田 則 夫 (2. 12. 10 就任) 浅 山 卓 司 (3. 5. 10 就任)	勝 倉 博 嗣 富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 笹 原 誠
第 31 期	平 4. 5. 11～平 6. 5. 11	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	龍 田 清 成 (4. 7. 7 退任) (4. 8. 20 就任) 中 野 信 夫 (5. 8. 19 退任) 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫 (5. 10. 12 就任)	勝 倉 博 嗣 富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 笹 原 誠
第 32 期	平 6. 5. 12～平 8. 5. 12	◎石 本 理 ○藤 澤 清 谷 内 文 雄 (8. 3. 31 退任) 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 浦 瀬 信 隆 笹 原 誠
第 33 期	平 8. 5. 13～平 10. 5. 12	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 石 山 勇 夫 (9. 6. 30 退任) 山 岸 克 司 (9. 9. 2 就任)	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 浦 瀬 信 隆 笹 原 誠 (9. 9. 30 退任) 高 佐 和 弘 (9. 10. 7 就任)
第 34 期	平 10. 5. 13～平 12. 5. 16	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	龍 田 清 成 森 田 則 夫 中 田 定 男 安 念 諫 山 岸 克 司	富 永 幸 司 斎 藤 慶 四 郎 金 子 悌 三 郎 浦 瀬 信 隆 高 佐 和 弘
第 35 期	平 12. 5. 17～平 14. 5. 19	◎石 本 理 ○藤 澤 清 小酒井 彬 恵 伊 藤 武 夫 野 村 直 之	森 田 則 夫 安 念 諫 (13. 10. 31 退任) 山 岸 克 司 荒 谷 一 井 福 田 正 人 吉 田 哲 夫 (13. 12. 19 就任)	富 永 幸 司 浦 瀬 信 隆 高 佐 和 弘 米 澤 賢 治 間 渕 惟 夫

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 36 期	平 14. 5. 20～平 16. 5. 25	◎野 村 直 之 ○小酒井 彬 恵 (14. 9. 20 退任) ○竹 内 規 浩 (会長代理 14. 10. 22 就任) 北 川 恭 子 円 居 愛 一 郎 高 田 洋 子 (14. 12. 17 就任)	森 田 則 夫 (15. 10. 31 退任) 山 岸 克 司 (15. 10. 31 退任) 荒 谷 一 井 (15. 10. 31 退任) 福 田 正 人 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 (15. 12. 12 就任) 馬 場 修 一 (15. 12. 12 就任) 中 村 俊 哉 (15. 12. 12 就任)	浦 瀬 信 隆 高 佐 和 弘 米 澤 賢 治 間 渕 惟 夫 (15. 6. 30 退任) 清 川 忠 本 多 惠 公 (15. 8. 21 就任)
第 37 期	平 16. 5. 26～平 18. 5. 25	◎野 村 直 之 ○竹 内 規 浩 北 川 恭 子 円 居 愛 一 郎 高 田 洋 子	福 田 正 人 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 馬 場 修 一 (16. 10. 31 退任) 中 村 俊 哉 松 本 昌 三 (17. 1. 13 就任)	高 佐 和 弘 (16. 6. 16 退任) 米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 梶 本 知 暉 鈴 木 健 蔵 (16. 7. 1 就任)
第 38 期	平 18. 5. 26～平 20. 5. 25	◎野 村 直 之 ○円 居 愛 一 郎 高 田 洋 子 湯 川 勢 津 子 中 山 義 壽	福 田 正 人 (18. 8. 31 退任) 吉 田 哲 夫 坪 内 佳 久 (19. 10. 31 退任) 中 村 俊 哉 (19. 10. 31 退任) 松 本 昌 三 (18. 10. 31 退任) 朝 倉 明 哉 (18. 11. 1 就任) 宮 崎 伸 介 (18. 12. 26 就任) 山 岸 克 司 (19. 12. 25 就任) 田 中 一 (19. 12. 25 就任)	米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 梶 本 知 暉 鈴 木 健 蔵 (19. 5. 31 退任) 坪 田 雅 一 (19. 8. 9 就任)
第 39 期	平 20. 5. 26～平 22. 5. 25	◎中 山 義 壽 ○高 田 洋 子 円 居 愛 一 郎 湯 川 勢 津 子 山 川 均	吉 田 哲 夫 山 岸 克 司 宮 崎 伸 介 朝 倉 明 哉 (20. 8. 31 退任) 田 中 一 牧 野 恭 英 (20. 11. 4 就任)	米 澤 賢 治 清 川 忠 本 多 惠 公 坪 田 雅 一 黒 田 一 郎
第 40 期	平 22. 5. 26～平 24. 5. 25	◎中 山 義 壽 ○山 川 均 円 居 愛 一 郎 湯 川 勢 津 子 交 野 好 子	山 岸 克 司 宮 崎 伸 介 (22. 9. 30 退任) 田 中 一 牧 野 恭 英 吉 田 啓 三 山 崎 高 明 (23. 1. 21 就任)	清 川 忠 本 多 惠 公 坪 田 雅 一 (23. 6. 15 退任) 黒 田 一 郎 田 村 毅 村 上 俊 男 (23. 8. 10 就任)

期 別	期 間	公 益 委 員	勞 働 者 委 員	使 用 者 委 員
第 41 期	平 24. 5. 26～平 26. 5. 25	◎山 川 均 ○交 野 好 子 湯 川 勢 津 子 渡 邊 一 成 井 上 毅	山 岸 克 司 田 中 一 (24. 12. 31 退 任) 牧 野 恭 英 吉 田 啓 三 山 崎 高 明 矢 野 義 和 (25. 2. 26 就 任)	清 川 忠 本 多 惠 公 黒 田 一 郎 田 村 毅 村 上 俊 男 (25. 9. 30 退 任) 峠 岡 伸 行 (25. 11. 18 就 任)
第 42 期	平 26. 5. 26～平 28. 5. 25	◎山 川 均 ○井 上 毅 湯 川 勢 津 子 渡 邊 一 成 加 藤 ま ど か	山 岸 克 司 山 崎 高 明 矢 野 義 和 横 山 龍 寛 峯 森 大 輔	清 川 忠 黒 田 一 郎 田 村 毅 峠 岡 伸 行 勝 木 知 文

福井県労働委員会年報（平成26年版）

平成27年2月27日 印刷
平成27年2月27日 発行

編集・発行
福井県労働委員会事務局

福井県大手3丁目17番1号

TEL (0776) 20-0597

URL <http://www.pref.fukui.lg.jp/doc/roudouinkaijimukyoku/>



福井県労働委員会
〒910-8580 福井市大手3丁目17-1
TEL 0776-20-0597